



平成23年

謹賀新年



○施設長挨拶

高原 敏夫 [マザアス東久留米] 足元から

今澤 隆一郎 [マザアス日野] ご家族の皆さまと向き合う

高原 信夫 [マザアス新宿] 一歩ずつ前進

○『和の味 とまり木』 オープン

足元から

高齢者福祉総合施設マザアス東久留米 施設長 高原 敏 夫



昨秋開催された全国社会福祉施設経営者大会の第一分科会「地域ケアシステム」のセッションで、慶応大学大学院教授の田中滋先生は「日本の介護は世界的に見てもトップクラスであり、諸外国からの評価も高い」との発言がありました。

現場にいる者にとっては嬉しい評価ですが、この背景には実践している者の努力を前提にして、専門職を育てる学校教育、資格制度の確立、利用者個人に合わせたケアプラン等が前進してきたお陰だと思えます。

最近読んだ本に『個人として扱うように努めないというのは、質の低いケアのしるしです。そこでは人々をひとくくりにして、集団として扱います。「本当のケアの仕事とは、個人を決まった日課に適応させることなく、むしろ決まった日課を一人ひとりのニーズにできるだけ合わせようとすることです。』とありました。ここに私共が求めてきた「寄り添うケア」の本質が表現されていると思います。しかも、この本の著者は外国人であってみれば、介護の目指すところは人間共通の方向性をもっているといえます。

新しい年を迎えるにあたりケアの足元を見直して、より高いレベルへ歩みを進めたいものです。高齢化が進行している東南アジアの国々が注目していることも忘れないようにしたいと思います。

ご家族の皆さまと向き合う

高齢者福祉総合施設マザアス日野 施設長 今 澤 隆一郎



先日、マザアスのご利用者を支えるご家族の皆様へのアンケート調査を実施させていただきました。調査の目的は、日頃は言いにくいご家族の本音をお聞きして、改めて職員がご家族とどう向き合うことが求められているか吟味し、仕事の進め方を見直そうというものです。具体的には「ご利用者のご家族としてどうありたいと考えているか」また、「現場の職員や相談員、管理者とどうコミュニケーションを図っているか」ということについての率直なご意見を頂いたわけですが、ご家族の皆様がいかにご利用者である親御さんに深い思いを抱きながら施設に関わっていただいているのか改めて知ることができました。施設ではほぼ全職員が6組に分かれて、研修会を開いてグループ討議をし、職員一人ひとりが「ご家族とどう向き合うことが求められるのか」を発表しました。この研修の結果、今後はこれまで以上に職員が新たな思いを持って積極的にご家族の皆さんとの関係作りに励み、ご利用者へのより良いサービス実現のために、ご家族と共に努力する場面が多くなるものと確信しています。

一歩ずつ前進

地域密着型複合施設マザアス新宿 施設長 高原 信夫



マザアス新宿は、昨年5月にオープンしてから約7ヶ月が経過しました。職員も新人が多くいる中で頑張ってきましたが、職員全員がユニットケアの基本を学ぶために、11月より東京YWCAヒューマンサービスサポートセンターの協力で、ユニットケアの理念やグループホーム・小規模多機能等の地域密着型サービスについての共通理解を深めていく研修を複数回に分けて行いました。その中で、『ユニットケアは目的ではなく、その人らしい生活をするための手段、方法の一つに過ぎません。入口なのです。では、出口は何かというと「地域」です』と、きのこ老人保健施設の副施設長 武田和典氏の言葉が講師より紹介されました。

新宿は、全室個室・9～10名のご利用者が小グループで暮らす「ユニットケア」に建物の構造として初めからなっておりますので、生活環境は整っております。今後も認知症や様々な病気等を抱えていても「その人らしい生活」をしていただけるように、サービスの基本である「ユニットケア」についての研修を継続的にを行い、マザアスが目指している「尊厳あるその人らしい暮らし」を支援できるように努めていきます。

また、地域との関わりとして、パブリックスペースにおいて念願だったお食事処「和（なごみ）の味 とまり木」を11/1よりオープンすることができました。月曜日～金曜日（日曜祝祭日はお休み）の11:00～14:00の時間帯で営業しておりますが、最近は平均10食以上出るようになり、固定客ができるなど、地域の皆様が知ってくださり、ご利用していただけるようになってきたことをとても感謝しております。

これらの取り組みによって、近隣のご高齢の方々が少しでも在宅生活を長く続けることができ、マザアスのことを知ってもらうことで「困ったときにはマザアスに聞いてみよう」と地域の方に言ってもらえるよう、一歩ずつ前進していきたいと願っております。

『和の味 とまり木』 オープン

11/1よりマザアス新宿1階パブリックスペースにて、地域の高齢者にお食事や談話を楽しんで頂こうと『和の味 とまり木』がオープン致しました。

数ヶ月が経ちましたが、厨房の職員・事務所の職員の頑張りによりお客様の数も増えてまいりました。

厨房の職員には施設の食事・とまり木の食事と違うメニューを同時時間帯に作成してもらい大変な思いもさせていますが、お客様の笑顔とまた来ようという言葉をもらうと、更に美味しい食事を提供しようという気分になります。

今後は新調理システムと通常の調理の更なる向上を図り、地域の皆さま憩いの場になるように頑張りたいと思います。

（管理栄養士 根岸）



新年号表紙写真

福島県いわき市にある波立海岸の初日の出です。
この辺りの海岸線は奇岩怪岩が連なり、海には橋で結ばれた弁天島があり、鳥居が設置されています。荒波を常に受けており、地元では渦潮が見られるスポットとして有名です。
波立海岸は砂浜ではなく小粒の玉砂利で、それを持ち帰ると薬師如来の威光にふれ眼病を患うという言い伝えがあります。
福島県内では有名な初日の出スポットで、毎年たくさんのひとが訪れます。



ひだまりの表紙を飾る写真・絵画を募集しています。連絡先：マザアス東久留米 042-477-7261 マザアス日野 042-582-1661 マザアス新宿 03-5285-2530

■ 特別養護老人ホーム マザアス東久留米
TEL 042-477-7261 FAX 042-477-7500
〒203-0004 東久留米市氷川台 2-5-7

■ デイサービスセンター マザアス氷川台
TEL 042-477-7263 FAX 042-477-7500
〒203-0004 東久留米市氷川台 2-5-7

■ ヘルパーステーション マザアス氷川台
TEL 042-477-7260 FAX 042-477-0977
〒203-0004 東久留米市氷川台 2-6-6

■ グループホーム ひかわだい
TEL 042-477-2150 FAX 042-477-2150
〒203-0004 東久留米市氷川台 2-6-6

■ 居宅介護支援事業所 マザアス氷川台
TEL 042-470-1740 FAX 042-477-0977
〒203-0004 東久留米市氷川台 2-6-6

■ デイサービスセンター マザアス大門
TEL 042-470-0065 FAX 042-470-8024
〒203-0011 東久留米市大門町 2-10-5

■ 東久留米市東部地域包括支援センター
TEL 042-473-9996 FAX 042-470-8024
〒203-0011 東久留米市大門町 2-10-5

■ グループホームたきやま
TEL 042-477-1525 FAX 042-477-1525
〒203-0032 東久留米市前沢 5-25-14

■ グループホームおがわ
TEL 042-349-0160 FAX 042-349-0161
〒187-0032 小平市小川町 1-113-8

■ 特別養護老人ホーム マザアス日野
TEL 042-582-1661 FAX 042-582-1730
〒191-0024 日野市万願寺 1-16-1

■ デイサービスセンター マザアス多摩川苑
TEL 042-582-1675 FAX 042-582-1730
〒191-0024 日野市万願寺 1-16-1

■ ヘルパーステーション マザアス多摩川苑
TEL 042-582-1673 FAX 042-582-1730
〒191-0024 日野市万願寺 1-16-1

■ 居宅介護支援事業所 多摩川苑
TEL 042-582-1672 FAX 042-582-1730
〒191-0024 日野市万願寺 1-16-1

■ 日野市地域包括支援センター 多摩川苑
TEL 042-582-1707 FAX 042-582-1730
〒191-0024 日野市万願寺 1-16-1

■ グループホーム たまだいら
TEL 042-589-3668 FAX 042-589-3669
〒191-0062 日野市多摩平 2-13-14

■ 小規模多機能ホーム みなみだいら
TEL 042-594-5780 FAX 042-594-5781
〒191-0041 日野市南平 3-10-2

■ 小規模特別養護老人ホーム マザアス新宿
TEL 03-5285-2531 FAX 03-5285-2535
〒160-0022 新宿区新宿 7-3-31

■ グループホーム つつじ
TEL 03-5285-2532 FAX 03-5285-2535
〒160-0022 新宿区新宿 7-3-31

■ 小規模多機能ホーム さくら
TEL 03-5285-2533 FAX 03-5285-2535
〒160-0022 新宿区新宿 7-3-31

機械浴槽 新規購入（マザアス東久留米）

入浴時の介助が必要な方々やご家族のために、マザアスでは機械浴槽を導入しています。ここ最近ではマザアス東久留米3階にて使用中の機械浴槽が経年変化により、作動がスムーズにいかない現象がしばしば見られるようになり、機械浴槽の修理をたびたび行っていました。ご利用者、ご家族にご迷惑をお掛けすることもありましたが、このたび「平成22年度共同募金」配分を受けて浴槽機器の入替を行うことができました。共同募金へ寄せられた寄付金はこのように活用されており、ここに東京都共同募金会をはじめご協力賜りました関係各位に対し、謹んで感謝の意を表します。



ひだまり No. 59

編集後記

新年あけましておめでとうございます。

昨年はマザアス新宿のオープンもあり、ひだまりの掲載テーマには事欠かない一年でした。また、東久留米、日野、新宿と3拠点となったことでバランスよく、タイムリーな情報発信をする難しさも実感した1年でした。これからもマザアス各施設での活動や歴史を伝える役割に貢献していけるよう頑張っていきたいと思います。（関口 乙彦）

マザアス広報委員会

発行責任者 高原敏夫
広報委員 関口乙彦、志村未散、大川奉宏、野村明男、渡辺 恵、下泉 潤、宮田益代

発行所 社会福祉法人マザアス
〒203-0004 東京都東久留米市氷川台 2-5-7
TEL: 042-477-7261 FAX: 042-477-7500
ホームページ: <http://www.moth.or.jp>